

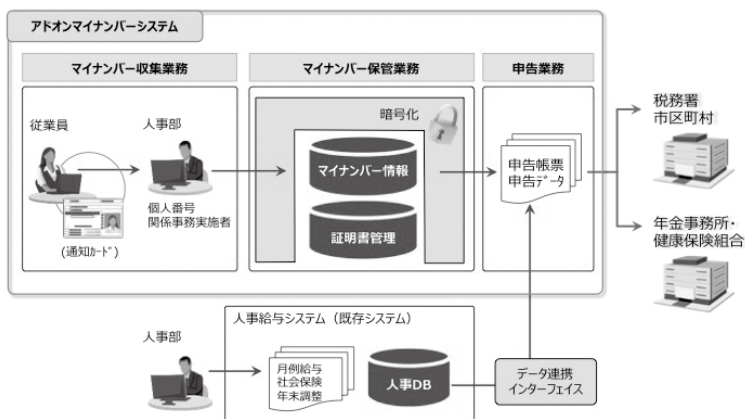
マイナンバー制度

2016年1月からのマイナンバー制度運用開始に向け、内閣官房・総務省・国税庁・厚生労働省が進める情報インフラ（情報提供ネットワーク・中間サーバー等）の整備事業への参画や、自治体における住基・税・福祉等の既存システムの改修を順次実施しています。

また、公共分野だけでなく、金融・製造・流通などの業種向けには、業務プロセスの変更と人事給与システムの改修を中心に進めています。具体的には、既存のパッケージや個別開発のシステムへの対応はもちろんのこと、コンサルティング/BPOサービス/教育/セキュリティの対応ソリューション等、ビジネスサイクルに合わせて拡充して提供していきます。

■ FUJITSU Enterprise Application アドオンマイナンバーシステム

既存の人事給与システムを大きく改修することなく、マイナンバーの収集・保管・申告業務システムをアドオン型で実現するパッケージ商品です。既存の人事給与システムで計算済みのデータと連携させることで、マイナンバーを付与した申告帳票の出力を行います。また、特定個人情報保護ガイドラインの安全管理措置に沿った対応も実現します。



教育

初等・中等教育から高等教育、また、教室から事務・図書にいたるまで、学びに関わる全ての場に幅広くソリューションを提供しています。

教育イノベーションにも率先して取り組んでおり、高等教育においては、大学との共同研究などのほか、インターネットを通じた新しいサービ

ス形態の普及と拡大を目指す、一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協会 (JMOC) に参加し、より有益なICT活用方法を率先して提案しています。また、初等・中等教育でのICTを活用した新たな授業スタイルを推進しており、「明日の学びプロジェクト」を実施しています。

■ 北海道大学および京都大学との共同研究

学生のキャンパス内外の活動情報や、各種の教育学習支援システムから得られる履修記録や教材のアクセス履歴などの情報を、新たな教育・学習手法の確立に役立てる研究を、2大学それぞれと行っています。情報を統合・分析・可視化し、教員や学生にダッシュボードで提示することで、より良い教育や学びを実現できることを、大学教育の場で実証します。

教育市場向けソリューション

